

【現状・課題】
 ○農業者等の所得向上を図るためには、国内市場が縮小する中で、農産物等の輸出拡大を図り、世界の食市場を獲得していくことが不可欠であることから、「総合的なT P P等関連政策大綱」や「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」に基づき、高品質な我が国の農産物等の輸出を一層拡大し、強い農林水産業を推進していく必要がある。
 このため、本事業において、産地等の取組として農産物等の輸出拡大を目指し、その生産・流通体制を構築するために必要な施設整備を支援する。

【現状・課題を示すデータ】
 農林水産物・食品の輸出額
 (H24 : 4,497億円 → R3 : 1兆2,382億円)



インプット	アクティビティ	アウトプット	アウトカム(短期)		アウトカム(中期)	アウトカム(長期)	インパクト
予算 (百万円) R3(補正) : 4,800 R2(補正) : 7,987 R1(補正) : 4,000	(1)輸出対応型の集出荷貯蔵施設や処理加工施設等の整備 (2) 輸出促進に繋がる卸売市場施設等の整備	(1)整備した輸出対応型施設の数 【R2:11件】 (2)整備した輸出促進に繋がる卸売市場施設等の施設数 【R2:3件】	(1)目標年度を迎えた施設のうち、施設整備した年の翌年度に輸出を開始した施設の割合 指標①	(1)整備した施設のうち目標年度を迎えた施設における出荷額又は出荷量目標の達成 指標③	(1)整備した全ての施設のうち、事業完了5年以内に成果目標を達成した施設の割合の増加 指標⑤	農林水産物・食品の輸出額 2兆円 (R7) 5兆円 (R12) 指標⑦	農業・農村の持続性の確保、農業の生産基盤の維持 国内市場のみに依存する農林水産業・食品産業の構造を、成長する海外市場で稼ぐ方向に転換

指標① (1)目標年度を迎えた施設のうち、施設整備した年の翌年度に輸出を開始した施設の割合 R2 : 100% (目標100%)	指標③ (1)整備した施設のうち目標年度を迎えた施設における出荷額又は出荷量目標の達成度 R2:30~215% (詳細は参考資料に記載) ※出荷額又は出荷量の増加率 : 1.3~10.6倍	指標⑤ (1)整備した全ての施設のうち、事業完了5年以内に成果目標を達成した施設の割合 (目標年度 R8年度 : 80%以上)	指標⑦ 農林水産物・食品の輸出額 (目標年度 R7年度 : 2兆円、R12年度 : 5兆円)
指標② (2)目標年度を迎えた施設のうち、施設整備した年の翌年度に輸出を開始した施設の割合 R2 : 100% (目標100%)	指標④ (2)整備した施設のうち目標年度を迎えた施設における輸出金額等の目標の達成度 R2:90~117% (詳細は参考資料に記載) ※輸出金額の増加率 : 2.2倍~純増	指標⑥ (2)整備した施設の活用により、目標として設定した輸出額に対する増加の割合 (目標年度 R6年度 : 1.5倍以上)	

外部の影響要因
 ・総合的なT P P等関連政策大綱 ・農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略 ・食料・農業・農村基本計画 ・農林水産業・地域の活力創造プラン